

企業人材パワーアップセミナー開催業務委託公募型プロポーザル審査基準

◆研修内容

- ・本市商工業の特性を活かした提案がなされているか。
- ・多業種にわたる職場での課題等、ニーズを把握しているか。
- ・専門的なノウハウ、手法などが盛り込まれているか。
- ・業務内容、実施方法等が明確で具体的、効果的であるか。
- ・受講生の受講意欲を引き出す工夫がされているか。

この項目では、各提案事業者の中小企業などに対する研修及び人材育成支援に係る専門性を評価する。提案事業者が多業種にわたる職場での課題等、ニーズを把握しており、実際の研修業務を実施するための考え方・方策を踏まえた提案書及び提案となっているかを評価のポイントとする。

また、研修等に係る専門的な知識・情報をもととした提案をベースに、本市の特性を把握した業務計画として捉えられているかを評価のポイントとする。

◆研修目的達成に資する追加提案

- ・基本仕様にはない効果的な内容が提案されるか。

基本仕様にて想定する主な研修項目以外に専門機関としての実績、本市の特性、企業ニーズ等を考慮した研修項目・内容の提案がある場合には、その内容が本業務の目的達成に資する内容であることを評価のポイントとする。

◆実施体制・スケジュール

- ・業務管理、進捗管理体制が確立されているか。
- ・受講生募集の方法は効果的か。
- ・業務を円滑に遂行するための人員配置がなされているか。
- ・市と受託者との役割分担は明確になされているか。
- ・業務を円滑に実施できる具体的なスケジュールが示されているか。

適正な業務遂行に向けた業務などの進捗管理体制が確立され、業務における人員配置は円滑な業務遂行が期待できるかを評価のポイントとする。

また、研修に対する各提案事業者なりに総括がなされ、中長期にわたるスケジュール、手法等が明確となっているか。

業務計画のコンセプトや全体目標はもちろん、課題をどのように解決するのか、提案事業者のビジョンが明確となっているかどうかを評価のポイントとする。

◆類似業務実績

- ・類似の業務実績があり、過去の経験を活かして適切に業務を遂行することができるか。

提案事業者は、他自治体においても実績のある業者を選定しているので、過去の実績におけるノウハウなど、プラスとするに足る実績をもって評価する。

◆コスト

- ・見積額は予算を超えていないか。
- ・委託業務内容に見合った見積額かどうか。

見積額が予算額を超えていないかどうかを確認するとともに、全体として業務内容と見積額のバランスを判断し、評価のポイントとする。

◆取組意欲

- ・提案書、プレゼンテーション等から提案に対する意欲が感じられるかどうか。